

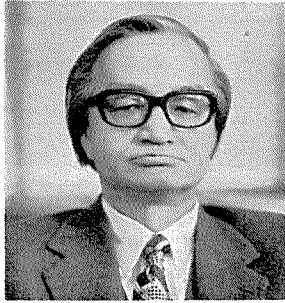
著作目録(山本美喜雄)

著者	東北大学史料館
号	108
発行年	1974-03
URL	http://hdl.handle.net/10097/63678

山 本 美 喜 雄 教 授 著 作 目 録

昭 和 49 年 3 月

東 北 大 学 記 念 資 料 室



山 本 美 喜 雄 教 授 略 歴

明治43年11月28日	札幌市に生れる
昭和 8 年 3 月31日	北海道帝国大学理学部物理学科卒業
昭和 8 年 4 月 1 日	私立北海中学校教諭
昭和 9 年 8 月20日	東北帝国大学金属材料研究所研究補助
昭和10年 5 月31日	同 上 助 手
昭和16年 5 月 9 日	東北帝国大学助教授，金属材料研究所員
昭和21年 7 月 1 日	東海電極製造株式会社中央研究所長嘱託
昭和22年 3 月31日	東北帝国大学教授，金属材料研究所勤務
昭和32年 7 月16日	金属材料研究所附属工場長
昭和49年 4 月 1 日	東北大学教授辞任
同 日	東北大学名誉教授

著 作 目 録

番号	論 文 題 目	共著者氏名	掲 載 誌 名	巻号 (年) 頁
a 研究論文 (和文)				
I 磁 性				
(1) ΔE 効果				
1.	鉄及び炭素鋼のヤング弾性率の磁 単 化に伴う変化	独	日本金属学会誌	2, 10 (1938) 495-502
2.	鉄, ニッケル及びコバルトの ΔE 効果に就いて	〃	日本金属学会誌	5, 5 (1941) 167-174
3.	ニッケル-銅合金の全組成範囲に 於ける密度の測定	〃	日本金属学会誌	5, 10 (1941) 375-376
4.	鉄-コバルト合金のヤング弾性率 及びその磁化に伴う変化	〃	科 学	11, 7 (1941) 294-295
5.	鉄ニッケル合金の ΔE 効果の動的 測定	〃	科 学	11, 13 (1941) 518
6.	強磁性ニッケル-銅合金のヤング 弾性率とその磁化に伴う変化	〃	日本金属学会誌	6, 5 (1942) 249-257
7.	ニッケル-コバルト合金の密度に 就いて	〃	日本金属学会誌	6, 6 (1942) 306-309
8.	ニッケル単結晶の弾性恒数	〃	日本金属学会誌	6, 7 (1942) 331-338
9.	鉄-コバルト及び鉄-ニッケル合 金のヤング弾性率と密度の測定	〃	日本金属学会誌	6, 8 (1942) 401-404
10.	鉄-コバルト合金の ΔE 効果の動 的測定	〃	日本金属学会誌	6, 12 (1942) 581-592
11.	密度計算式について	〃	科 学	12, 6 (1942) 217-218
12.	鉄単結晶の弾性恒数に就いて	〃	日本金属学会誌	7, 8 (1943) 346-348
13.	強磁性金属及び合金のヤング弾性 率とその磁化に伴う変化 (ΔE 効果)(第8報)鉄-ニッケル合金 の ΔE 効果	〃	日本金属学会誌	7, 11 (1943) 467-479
14.	γ 相ニッケル-コバルト合金のヤ ング弾性率と ΔE 効果	〃	科 学	15, 1 (1945) 22- 23
15.	再びニッケル-コバルト合金の密 度について	〃	日本金属学会誌	11, 11 (1947) 1-2
16.	強磁性金属及び合金のヤング弾性 率とその磁化に伴う変化 (ΔE 効果)(第9報のI) γ 相 Ni-Co 合 金のヤング弾性率と ΔE 効果	〃	日本金属学会誌	12, 2, 3 (1948) 4-9

17. 強磁性金属及び合金のヤング弾性率とそれの磁化に伴う変化 (ΔE 効果)(第1報のII) Ni-Co 合金のヤング弾性率と ΔE 効果(続報) 谷口 哲 日本金属学会誌 B-15 8, (1951) 337-341
18. Fe-Al 合金の ΔE 効果及びヤング率ならびにそれらの急冷による変化 谷口 哲 日本金属学会誌 18, 11 (1954) 584-588
19. 強磁性等軸固溶体合金の弱磁場における ΔE 効果 谷口 哲 応 用 物 理 30, 7 (1961) 520-529

(2) 磁化機構

20. Ni-Co 合金の強磁性的挙動について(第1報) 7 相 Ni-Co 合金の強磁性的挙動 単 独 日本金属学会誌 11, 11 (1947) 123-4
21. 強磁性結晶棒の残留磁気及びその異方性 " 科 学 18, 5 (1947) 223-224
22. 強磁性結晶棒の残留磁気とその異方性について " 日本物理学会誌 3, 3, 4(1947) 91- 95
23. Ni-Co 合金の強磁性的挙動について(第2報) " 日本金属学会誌 13, 6 (1949) 15- 22
24. 弾動検流計法による磁気測定に対する一注意 谷口 哲 日本金属学会誌 B-14 10(1950) 7- 9
25. FeAl 近傍の Fe-Al 合金の密度および磁性に対する熱処理の影響について I. 密度 谷口 哲 日本金属学会誌 17, 11 (1953) 529-531
26. Fe₃Al 近傍の Fe-Al 合金の密度および磁性に対する熱処理の影響について II. 磁性 谷口 哲 日本金属学会誌 17, 11 (1953) 532-536
27. Ni-Co 系合金の磁気履歴 谷口 哲 星 金治 日本金属学会誌 17, 12 (1953) 615-619
28. 面心立方 Ni-Co 合金の磁気的性質におよぼす熱処理の影響 I. 焼鈍及び急冷状態における磁气的挙動 谷口 哲 日本金属学会誌 19, 11 (1955) 645-648
29. 面心立方 Ni-Co 合金の磁気的性質におよぼす熱処理の影響 II. 磁場中熱処理の影響および高温における磁气的挙動 谷口 哲 日本金属学会誌 19, 11 (1955) 648-651
30. $\alpha\text{Fe}_2\text{O}_3$ の磁場中熱処理効果 岩田 孝夫 岩田 正子 金 属 物 理 6, 13 (1960) 4- 35
31. 0.5 % アルミニウム鉄の単結晶及び多結晶の磁化曲線, 反磁場係数及び磁区分布とそれらに対する消磁方法の影響 宮沢 亮夫 日本金属学会誌 25, 7 (1961) 437-271
32. 0.5 % アルミニウム鉄の単結晶及び多結晶の強磁性異方性常数, 飽和磁場, 及び残留磁化とそれらに対する消磁方法の影響 宮沢 亮夫 日本金属学会誌 25, 7 (1961) 441-445

33. 0.5 %アルミニウム鉄の単結晶及び多結晶の抗磁力とそれらに対する消磁方法の影響 宮沢 亮夫 日本金属学会誌 25, 7 (1961) 446-448
34. 0.5 %アルミニウム鉄の単結晶及び多結晶の初帯磁率とそれらに対する消磁方法の影響 宮沢 亮夫 日本金属学会誌 25, 8 (1961) 502-506

(3) 磁区模様

35. 40%Co-Ni 合金単結晶の磁区構造とそれの熱処理による変化 谷口 哲 応 用 物 理 26, 12 (1957) 639-646
青柳 恵三
36. 面心立方Ni-Co 合金結晶の磁区模様 谷口 哲 日本金属学会誌 25, 3 (1961) 225-229
37. 2相 Ni-Co 合金および純 Co 結晶の磁区模様 谷口 哲 日本金属学会誌 25, 3 (1961) 229-233

(4) 誘導磁気異方性

38. 強磁性固溶体の磁場冷却効果とパーミッター特性 谷口 哲 日本金属学会誌 19, 2 (1955) 127-131
39. フェライトの磁場冷却効果の理論 I. 一般理論 谷口 哲 日本金属学会誌 20, 9 (1956) 503-507
40. フェライトの磁場冷却効果の理論 II. 実験結果との比較 谷口 哲 日本金属学会誌 20, 9 (1956) 507-510
41. 20% Co-Ni 合金単結晶の磁場冷却効果の方位依存性 青柳 恵三 金 属 物 理 5, 2 (1959) 74
谷口 哲
42. 31%Co-Ni 合金における誘起単軸磁気異方性の磁気焼鈍温度及び時間に対する依存性 谷口 哲 日本金属学会誌 25, 6 (1961) 415-219
青柳 恵三
43. 面心立方 Ni-Co 合金における誘起単軸磁気異方性の測定温度及び合金組成に対する依存性 谷口 哲 日本金属学会誌 25, 6 (1961) 419-424
青柳 恵三

(5) 磁歪, 磁気異方性

44. ニッケル-コバルト合金の縦磁歪効果 宮沢 亮夫 日本金属学会誌 B-15, 11 (1951) 505-509
45. ニッケル-コバルト合金の磁歪定数について 宮沢 亮夫 日本金属学会誌 B-15, 11 (1951) 509-513
46. Wiedemann 効果の理論 単 独 応 用 物 理 27, 2 (1958) 88- 98
47. Ni-CuおよびNi-Co 合金の磁歪定数 中道 琢郎 日本金属学会誌 22, 7 (1958) 371-375
48. Fe-35% Ni-0-20%Cr 合金の加工状態における抵抗歪率と電気抵抗 中道 琢郎 日本金属学会誌 31, 5 (1967) 696-701
横山 紀夫
林 全邦
49. Fe-35% Ni-0-20Cr 三元合金の加工状態における磁性 中道 琢郎 日本金属学会誌 31, 5 (1967) 702-707
横山 紀夫

II. 結晶成長

(1) 光 像 法

- | | | | | |
|-----|---|----------------|---------|-----------------|
| 50. | ニッケル及び銅の単結晶の光像に就いて | 単 独 | 日本金属学会誌 | 4, 11 (1940) |
| | | | | 368-376 |
| 51. | ニッケル及び銅の単結晶の光像 | 〃 | 科 学 | 10, 14 (1940) |
| | | | | 501-502 |
| 52. | 鉄及びアルミニウムの単結晶の光像 | 〃 | 日本金属学会誌 | 5, 9 (1941) |
| | | | | 324-333 |
| 53. | 金属単結晶の光像 I. ニッケル及び銅の単結晶の光像 | 〃 | 応 用 物 理 | 10, 5 (1941) |
| | | | | 199-203 |
| 54. | 再びニッケル単結晶の光像に就いて | 〃 | 日本金属学会誌 | 5, 11 (1942) |
| | | | | 535-527 |
| 55. | ニッケル-鉄合金の単結晶の光像 | 〃 | 科 学 | 14, 2 (1944) |
| | | | | 67-68 |
| 56. | 亜鉛単結晶の光像 | 渡辺 慈朗 | 科 学 | 19, 4 (1948) |
| | | | | 184-185 |
| 57. | 亜鉛単結晶の光像(第1報), 酸或いはアルカリに依って腐食された亜鉛単結晶の光像 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 13, 3 (1949) |
| | | | | 1-5 |
| 58. | 光像法に依る六方型金属単結晶の結晶方向の決定 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 13, 4 (1949) |
| | | | | 9- 14 |
| 59. | 亜鉛単結晶の光像(第2報)弗酸或いは塩類水溶液によって腐食させた亜鉛単結晶の光像 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | B-14, 2 (1950) |
| | | | | 1- 5 |
| 60. | 蒼鉛単結晶の光像 | 渡辺 慈朗 | 応 用 物 理 | 20, 1 (1951) |
| | | | | 32- 33 |
| 61. | 蒼鉛単結晶の光像とそれによる結晶方向の決定(I)予備的研究 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | B-15, 11 (1951) |
| | | | | 514-518 |
| 62. | 蒼鉛単結晶の光像とそれによる結晶方向の決定(II)蒼鉛単結晶の光像 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | B-15, 11 (1951) |
| | | | | 519-523 |
| 63. | 蒼鉛単結晶の光像とそれによる結晶方向の決定(III)光像法による蒼鉛単結晶の結晶方向の決定 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | B-15, 12 (1951) |
| | | | | 572-577 |
| 64. | 3%珪素鉄および純鉄の単結晶の光像について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 16, 3 (1952) |
| | | | | 136-140 |
| 65. | Fe-Al 合金単結晶の光像 | 宮沢 亮夫
渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 16, 9 (1952) |
| | | | | 475-478 |
| 66. | 光像法による等軸金属単結晶棒の方位決定について, (I)一般的考察 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 17, 1 (1953) |
| | | | | 5-9 |
| 67. | 光像法による等軸金属単結晶棒の方位決定について, (II)実験: Fe-Al 合金単結晶の方位決定 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 17, 1 (1953) |
| | | | | 9-11 |

- | | | | | | |
|-----|---|------------------------|-------------|-----|----------------------|
| 68. | 白錫単結晶の光像とそれによる結晶方向の決定(Ⅰ)予備的ならびに基礎的研究 | 渡辺 慈朗 | 日本金属定会誌 | 17, | 2 (1953)
68-73 |
| 69. | 白錫単結晶の光像とそれによる結晶方向の決定(Ⅱ)白錫単結晶の光像 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | | (1953)
73-76 |
| 70. | 白錫単結晶の光像とそれによる結晶方向の決定(Ⅲ)光像法による結晶方向の決定 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 17, | 3 (1953)
113-118 |
| 71. | 銀単結晶の光像 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 17, | 9 (1953)
424-427 |
| 72. | 亜鉛単結晶の光像現象と腐食によって develop される結晶面について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 17, | 12 (1953)
628-632 |
| 73. | Ni-Cu 合金単結晶の光像現象と腐食によって develop される結晶面について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 18, | 11 (1954)
595-598 |
| 74. | 光像法に依る等軸金属結晶板の方位決定 | 渡辺 慈朗 | 応 用 物 理 | 24, | 10 (1955)
427-432 |
| 75. | 光像による結晶粒の方位決定について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 20, | 2 (1956)
85-189 |
| 76. | 銅並びに α 黄銅の単結晶の光像現象と腐蝕によって develop される結晶面について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 20, | 5 (1956)
270-274 |
| 77. | Ni-Fe 合金単結晶による光像現象と腐蝕によって develop される結晶面について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 20, | 9 (1956)
520-124 |
| 78. | Pb 単結晶の光像現象と腐蝕によって現出する結晶面について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 21, | 12 (1957)
732-736 |
| 79. | Si単結晶における光像現象と腐蝕によって現出する結果面について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 23, | 1 (1959)
75- 79 |
| 80. | Ge 単結晶における光像現象と腐蝕表面構造 | 増本川田
渡辺 星
慈朗 金治 | 応 用 物 理 | 28, | 6 (1959)
352-361 |
| 81. | Si単結晶における光像現象と腐蝕によって現出する結晶面について | 榎本川田
剛 | 金属材料技術研究所報告 | 2, | 3 (1959)
158-163 |
| 82. | 化学腐蝕された LiF 結晶の蝕凹と光像の観察 | 渡辺 慈朗
末永 裕 | 応 用 物 理 | 32, | 11 (1963)
834-843 |
| 83. | 熱腐蝕された 70.2 モル% TlCl-TlBr 結晶の光像と表面構造 | 渡辺 慈朗
末永 裕
佐藤徳次郎 | 応 用 物 理 | 36, | 8 (1967)
609-614 |
| 84. | 化学腐蝕された Mn, Zn および Mn-Zn フェライト単結晶の光像と表面構造 | 渡辺 寿
末永 裕 | 応 用 物 理 | 36, | 8 (1967)
626-667 |
| 85. | ロッシェル塩結晶の腐食表面構造と光像 | 渡辺 慈朗
佐藤徳次郎 | 応 用 物 理 | 38, | 9 (1969)
844-849 |

- | | | | | |
|-----|---------------|------------------------|---------|----------------------------|
| 86. | 光像顕微鏡の試作とその応用 | 渡辺 慈朗
為藤 尚
加藤 孝治 | 日本金属学会誌 | 34, 11 (1970)
1144-1150 |
|-----|---------------|------------------------|---------|----------------------------|

(2) 食 凹

- | | | | | |
|-----|--|-------|---------|--------------------------|
| 87. | 蒼鉛単結晶の蝕体現象と溶解速度の異方性について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 17, 3 (1953)
118-122 |
| 88. | 亜鉛結晶の蝕体現象と溶解速度の異方性について | | 日本金属学会誌 | 17, 7 (1953)
315-318 |
| 89. | 白錫単結晶における蝕体現象と溶解速度の異方性について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 19, 3 (1955)
233-237 |
| 90. | 結晶における溶解(腐蝕)の異方性と蝕体の形状 I. 六方, 三方及び正方結晶 | 単 独 | 日本金属学会誌 | 19, 10 (1955)
591-595 |
| 91. | 蝕体の形状 II. 等軸結晶 | 〃 | 日本金属学会誌 | 19, 10 (1955)
595-598 |
| 92. | 結晶の溶解(腐蝕)の異方性と食体の形状 I. 六方, 三方および正方結晶 | 単 独 | 日本金属学会誌 | 120-122 |
| 93. | 結晶の溶解(腐蝕)の異方性と蝕体の形状 II. 等軸結晶 | 単 独 | 金 属 物 理 | 1, 3 (1955)
120-122 |
| 94. | 正方, 六方および三方結晶の溶解異方性と蝕体の態状について | 単 独 | 日本金属学会誌 | 20, 7 (1956)
396-400 |
| 95. | 結晶における蝕凹の形成について | 〃 | 日本金属学会誌 | 21, 4 (1957)
283-286 |
| 96. | 再び正方結晶の溶解異方性と食体の形状について | 〃 | 金 属 物 理 | 2, 2 (1956)
69- 70 |

(3) 結晶成長

- | | | | | |
|------|---------------------------|-------|---------|--------------------------|
| 97. | ニッケル単結晶に於て観察された網脈組織に就いて | 単 独 | 日本金属学会誌 | 7, 1 (1943)
3- 6 |
| 98. | 熔液の吸上げによる金属単結晶の製作について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | B14, 10 (1950)
1- 4 |
| 99. | 再結晶法による鉄単結晶の製作に関する二, 三の実験 | 宮沢 亮夫 | 日本金属学会誌 | 16, 6 (1952)
300-304 |
| 100. | 歪焼鈍法によるFe-Al 合金単結晶の製作 | 宮沢 亮夫 | 日本金属学会誌 | 16, 6 (1952)
305-308 |
| 101. | 低融金属の球単結晶の製作について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 17, 1 (1953)
1- 4 |
| 102. | 金属単結晶の融液よりする成長 | 単 独 | 応 用 物 理 | 26, 7 (1957)
300-307 |
| 103. | 亜鉛単結晶のブリッジマン法による製作について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 23, 11 (1959)
675-679 |

- | | | | | | |
|------|-------------------------------------|-------------------------|---------|-----|----------------------|
| 104. | 蒼鉛及び白錫単結晶のブリッジマン法による製作について | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 23, | 11 (1959)
679-683 |
| 105. | 棒状試料における静止あるいは移動しつつある固液界面近傍の温度分布 | 単 独 | 応 用 物 理 | 30, | 9 (1961)
663-671 |
| 106. | 融液からする単結晶の製作における成功率および方位分布と製作条件との関係 | 単 独 | 日本金属学会誌 | 26, | 11 (1962)
689-694 |
| 107. | 融液より成長する銅単結晶の筋境形成過程について | 井上 哲夫
渡辺 慈朗
三浦 恒雄 | 日本金属学会誌 | 36, | 3 (1972)
256-262 |

(4) 無歪成形

- | | | | | | |
|------|---------------------|----------------|---------|-----|---------------------|
| 108. | 金属単結晶の無歪切断に関する研究 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 19, | 1 (1955)
38- 42 |
| 109. | 結晶定方位切断装置とその操作および応用 | 渡辺 慈朗
佐々木栄一 | 応 用 物 理 | 34, | 2 (1965)
116-124 |

III 塑 性

(1) 加工硬化, 疲労

- | | | | | | |
|------|------------------------------------|-------------------------|---------|-----|---------------------|
| 110. | Al基 Al-Ag 合金の降伏強度に対する時効の影響及び低温時効効果 | 角野 浩二
角野 雅恵 | 日本金属学会誌 | 25, | 6 (1961)
160-167 |
| 111. | 銅薄膜結晶における加工硬化 | 角野 浩二 | 日本金属学会誌 | 26, | 8 (1962)
531-537 |
| 112. | 銅薄膜結晶における加工硬化の透過電顕的研究 | 角野 浩二
川崎 要造
角野 雅恵 | 日本金属学会誌 | 27, | 3 (1963)
112-118 |

b 研究論文 (英文等)

I. Magnetism

(1) ΔE effect

- | | | | | | |
|----|---|-----|----------------------------|-----|----------------------|
| 1. | The Change of Young's Modulus of Elasticity by Magnetization in Iron and Carbon Steels. | 単 独 | Sci. Rep. Tôhoku Univ. (I) | 27, | 1 (1938)
115-136 |
| 2. | Young's Modulus of Elasticity and Its Change with Magnetization in Iron-Cobalt Alloys. | 〃 | Phys. Rev. | 59, | 9 (1941)
768 |
| 3. | On the ΔE -effect in Iron, Nickel and Cobalt. | 〃 | Sci. Rep. Tôhoku Univ. | 31, | 2-3(1943)
101-116 |

- | | | | | |
|-----|---|-------------------|-----------------------|---------------------------|
| 4. | Anelasticity of Ferromagnetics : Magneto-Elastic Relaxation in Nickel. | Taira Suzuki | Sci. Rep. RITU | A-2, 1. (1950)
68- 80 |
| 5. | The The Densities of Nickel-Cobalt Alloys. | 単 独 | Sci. Rep. RITU. | A-2, 6 (1950)
871-877 |
| 6. | On Elastic Constants of Nickel Crystals. | 〃 | Rhys. Rev. | 77, 4 (1950)
566 |
| 7. | Elastic Constants of Nickel Single Crystals. | 〃 | SCI. REP. RITU. | A-3, 3 (1951)
308-320 |
| 8. | The ΔE effect, Young's Modulus, and Magnetic Properties in Ferro-Magnetic Nickel-Copper Alloys. | 〃 | Sci. Rep. RITU. | A- 6 5 (1954)
446-467 |
| 9. | The ΔE -effect and Young's Modulus in Nickel-Cobalt Alloys. | Satoshi Taniguchi | Sci. Rep. RITU | A-7, 1 (1955)
35- 49 |
| 10. | The Density, Magnetic Properties, Young's Modulus, and ΔE -Effect, and Their Changes Due to Quenching in Ferromagnetic Iron-Aluminium Alloys. I. The Density and Magnetic Properties. | Satoshi Taniguchi | Soc. Rep. RITU. | A-8, 2 (1956)
112-124 |
| 11. | The Density, Magnetic Properties, Young's Modulus, and ΔE -Effect, and Their Changes Due to Quenching in Ferromagnetic Iron-Aluminium Alloys. II. Young's Modulus and the ΔE -Effect. | Satoshi Taniguchi | Sci. Rep. RITU. | A-8, 3 (1956)
193-204 |
| 12. | The ΔE -effect in Iron-Nickel Alloys. | 単 独 | Sci. Rep. RITU | A-11, 2 (1959)
102-119 |
| 13. | Young's Modulus and Its Variation with Magnetization in Annealed Iron-Cobalt Alloys. | 〃 | Sci. Rep. RITU | A-12, 4 (1960)
291-308 |
| 14. | Weak Field Behaviour of the ΔE -Effect in Ferromagnetic Cubic Solid Solution Alloys. | Satoshi Taniguchi | Sci. Rep. RITU | A-13, 6 (1961)
402-418 |
| 15. | Weak Field Behaviour of the ΔE -Effect in Ferromagnetic Cubic Solid Solution Alloys. | Satoshi Taniguchi | J. Phys. Soc. Japan, | 16, 5 (1961)
1035-1036 |
| 16. | Direct Measurements of Density of Nickel-rich Nickel-Manganese Alloys. | Satoshi Taniguchi | Japan J. Appl. Phys., | 2 (1963)
437 |

(2) Magnetization Process

- | | | | | |
|-----|---|-----|----------------|-------------------------|
| 17. | Ferromagnetic Behavior of Nickel-Cobalt Alloys. | 単 独 | Sci. Rep. RITU | A-4, 1 (1952)
14- 27 |
|-----|---|-----|----------------|-------------------------|

- | | | | | |
|-----|--|-----------------------------------|---|-----------------------------------|
| 18. | Magnetic Hysteresis in Annealed Nickel-Cobalt Alloys. | Satoshi Taniguchi and Kinji Hoshi | SCI. REP. RITU | A-6, 6 (1954)
539-550 |
| 19. | The Influence of Heat-Treatment on the Magnetic Properties of Face-Centered Cubic Nickel-Cobalt Alloys. | Satoshi Taniguchi | Sci. Rep. RITU | A-8, 4 (1956)
280-292 |
| 20. | Ferromagnetic Behavior and Its Dependence on the Crystal Orientation and on the Method of Demagnetization in Single Crystals and a Poly-crystal of 0.5 Percent Aluminium Iron. | Ryofu Miyasawa | SCI. REP. RITU | A-13, 6 (1961)
374-401 |
| 21. | Several Experiments on the Memory Effect in $\alpha\text{Fe}_2\text{O}_3$. | Takao Iwata and Masako Iwata | J. Phys. Soc. Japan | 16, 10 (1961)
2072-2073 |
| 22. | On the Memory Effect of the Remanent Magnetization Through the Low-Temperature Magnetic Transition in $\alpha\text{Fe}_2\text{O}_3$. | Takao Iwata and Masako Iwata | J. Phys. Soc. Japan, | 17, Suppl. B-I, (1962)
231-234 |
| 23. | Memory Phenomenon in $\alpha\text{-Fe}_2\text{O}_3$. | Takao Iwata and Matsuta Iwata | Proceedings of the International Conference on Magnetism, Nottingham. | (1964)
581-582 |

(3) Domain Patterns

- | | | | | |
|-----|---|--------------------------|----------------|--------------------------|
| 24. | Magnetic Domain Patterns on Nickel Crystals. | Takao Iwata | Phys. Rev. | 81, 5 (1951)
887-888 |
| 25. | Ferromagnetic Domain Patterns on Nickel Crystals. I Domain Patterns on the Magnetically Important Surfaces of Unmagnetized Nickel Crystals. | Takao Iwata | Sci. Rep. RITU | A-5, 5 (1953)
433-459 |
| 26. | Ferromagnetic Domain Patterns on Nickel Crystals. II. Domain Patterns on General Surfaces of Unmagnetized Crystals. | Takao Iwata | Sci. Rep. RITU | A-8, 4 (1956)
293-312 |
| 27. | Domain Patterns on Ferromagnetic Pyrrhotite Crystal. | Takao Iwata Masako Iwata | Sci. Rep. RITU | A11, 1 (1959)
21- 29 |
| 28. | Ferromagnetic Domain Patterns on Nickel-Cobalt Alloy and Pure Cobalt Crystals. | Satoshi Taniguchi | Trans. JIM, | 2, 2 (1961)
105-112 |

(4) Induced Magnetic Anisotropy

- | | | | | |
|-----|--|---------------------------------------|----------------------|----------------------------|
| 29. | A Note on a Theory of the Uniaxial Ferromagnetic Anisotropy Induced by Cold Work or by Magnetic Annealing in Cubic Solid Solutions. | Satoshi Taniguchi | Sci. Rep. RITU | A-6, 4 (1954)
330-332 |
| 30. | On the Uniaxial Anisotropy Induced by Magnetic Annealing in Ferrites. | Satoshi Taniguchi | J. Phys. Soc. Japan | 11. (1956)
604-605 |
| 31. | Domain Structure as Affected by the Uniaxial Ferromagnetic Anisotropy Induced in Cubic Solid Solutions. | Satoshi Taniguchi and Keizo Aoyagi | Phys. Rev. | 102, 5 (1956)
1295-1297 |
| 32. | Ferromagnetic Domain Structure as Affected by the Uniaxial Anisotropy Induced in a 40 Percent Co-Ni Single Crystal. | Satoshi Taniguchi and Keizo Aoyagi | SCI. REP. RITU | A-10, 1 (1958)
20- 33 |
| 33. | Orientation Dependence of the Uniaxial Ferromagnetic Anisotropy Induced by Magnetic Annealing in 20% Co-Ni Single Crystals. | Keizo Aoyagi and Satoshi Taniguchi | J. Phys. Soc. Japan, | 13 (1958)
532-533 |
| 34. | The Additional Magnetic Anisotropy Induced by Magnetic Anneal in Ferromagnetic Face-Centered Cubic Solid Solutions. Part. I. Dependence of the Induced Magnetic Anisotropy on the Temperature and Duration of Magnetic Anneal, on the Measuring Temperature, and on the Alloy Composition in Face-Centered Cubic Nickel-Cobalt Alloys. | Satoshi Taniguchi and Keizo Aoyagi | Sci. Rep. RITU. | A-13, 3 (1961)
117-136 |
| 35. | The Additional Magnetic Anisotropy Induced by Magnetic Anneal in Ferromagnetic Face-Centered Cubic Solid Solutions. | Satoshi Taniguchi and Keizo Aoyagi | J. Phys. Soc. Japan, | 17 (1962)
328-330 |
| 36. | Magnetic Anisotropy Induced by Plastic Deformation in Iron Single Crystals. | Seiki Takahashi and Shigeyuki Hayashi | phys. stat. sol | (a) 4 (1971)
K71-K73 |
| 37. | Annealing Effects of the Compression Induced Magnetic Anisotropy in Fe ₃ Al Alloys. | Seiki Takahashi and Shigeyuki Hayashi | J. Phys. Soc. Japan | 34 (1973)
273 |

(5) Magnetostriction and Magnetic Anisotropy

- | | | | | |
|-----|---|---|---------------------------------|-------------------------------|
| 38. | Longitudinal Magnetostriction in Nickel-Cobalt Alloys. | Kyofu Miyasawa | Sci. Rep. RITU, | A5, 1 (1953)
22-33 |
| 39. | On the Magnetostrictive Constants of Face-Centered Cubic Nickel-Cobalt Alloys. | Kyofu Miyasawa | Sci. Rep. RITU | A-5, 2 (1953)
113-123 |
| 40. | On an Empirical Formula for the Ferromagnetic Anisotropy Constant in Cubic Crystals. | 単 独 | J. Phys. Soc. Japan, | 10 (1955)
725-726 |
| 41. | Theory of the Wiedemann Effect. | 単 独 | J. Phys. Soc. Japan, | 12 (1957)
981-982 |
| 42. | Theory of the Wiedemann Effect. | 単 独 | Sci. Rep. RITU | A-10, 3 (1958)
219-239 |
| 43. | Magnetostriction Constants of Nickel-Copper and Nickel-Cobalt Alloys. | Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 13, 1 (1958)
228-229 |
| 44. | Magnetostriction Constants of Face-Centered Cubic Nickel-Copper and Nickel-Cobalt Alloys. | Takuro Nakamichi | Sci. Rep. RITU | A-11, 3 (1959)
168-182 |
| 45. | Antiferromagnetic Magnetostriction in CoO and NiO Single Crystals. | Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 16, 1 (1961)
126-127 |
| 46. | Composition, Temperature, and Ordering Dependence of the Magnetostriction Constants in Nickelrich Nickel-Manganese Alloys. | Nakamichi Takuro | J. Phys. Soc. Japan, | 17, 3 (1962)
588-589 |
| 47. | Antiferromagnetic Magnetostriction in CoO and NiO Single Crystals. | Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, 17, Suppl. | B-I (1962)
214-217 |
| 48. | Composition, Temperature, and Ordering Dependence of Magnetostriction Constants in Nickel-Manganese Alloys | Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 18, 6 (1963)
758-766 |
| 49. | Strain Gauge Factor and Electrical and Magnetic Properties in As-Coldworked State of Iron-Nickel-Chromium Alloys Containing 35wt. % Nickel and 0-20 wt. % Chromium. | Takuro Nakamichi, Norio Yokoyama and Norikuni Hayashi | Sci. Rep. RITU | A-18, Spupl (1966)
486-493 |
| 50. | Exchange Anisotropy in Single Crystals of Cu-Mn Alloys. | Takao Iwata, Kenzo Kai and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 28, 3 (1970)
582-589 |

(6) Intermetallic Compounds

- | | | | | | |
|-----|--|---|----------------------|-----|-----------------------|
| 51. | Magnetic Behavior of Two Laves Phases in Cobalt-Titanium Alloy System. | Yoshihira Aoki and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc Japan, | 21 | (1966)
565-566 |
| 52. | Magnetic Properties of the Stoichiometric Laves Phase Compounds in Cobalt-Titanium System. | Takuro Nakamichi and Yoshihira AOKI | J. Phy. Soc. Japan, | 25, | 1 (1968)
77- 81 |
| 53. | Crystal Structures and Magnetic Properties of the Intermetallic Compound Fe_2Zr . | Kenzo Kai and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 25 | (1968)
1192 |
| 54. | Influence d'Oxgèn sur les Propriétés Magnétiques du Composé de la Phase Laves de Fer et Titane. | Mototaka Okazaki, Kenzo Kai and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc Japan, | 25 | (1968)
1509-1510 |
| 55. | Magnetic Properties of the Intermetallic Compound $\text{Co}_{1+x}\text{Ti}_{1-x}$. | Yoshihira AOKI and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 27 | (1969)
27 |
| 56. | Curious Behavior of the Electrical Resistivity of the Laves Phase Compound Fe_2Ti . | Koki Ikeda and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 27 | (1969)
1361 |
| 57. | Magnetic Properties of Cobalt-Titanium Alloys with the CsCl-Type Structure. | Yoshihira Aoki and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 27, | 6 (1969)
1455-1458 |
| 58. | Ferromagnetic Properties of the Intermetallic Compound with the Hexagonal Laves-Phase Structure in Cobalt-Titanium System. | Takuro Nakamichi and Yoshihira Aoki | J. Phys. Soc. Japan, | 28, | 3 (1970)
590-595 |
| 59. | Ferromagnetism of the Laves Phase Compound $\text{Fe}_{2+x}\text{Hf}_{1-x}$ Annealed at 1000°C . | Takuro Nakamichi, Kenzo Kai, Yoshihira Aoki, and Koki Ikeda | J. Phys. Soc. Japan, | 29, | (1970)
794 |
| 60. | Magnetic Behavior of the Laves PhaseCompound in Fe-Ta Binary System. | Kenzo Kai and Takro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 29 | (1970)
1094-1095 |
| 61. | Thermohysteresis Phenomena of the Electrical Resistivity in the Laves Phase Compounds in Fe-Ti System. | Koki Ikeda and Takuro Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan, | 30 | (1971)
1504-1505 |
| 62. | Resistance Minimum in Iron-Titanium Compounds, $\text{Fe}_{1-x}\text{Ti}_{1+x}$, with the CsCl-TypeStructure. | Koki Ikeda and Takurô Nakamichi | J. Phys. Soc. Japan | 32 | (1972)
280 |

- | | | | | |
|-----|--|---|------------------|--------------------|
| 63. | Thermo-Hysteresis Phenomenon of the Electrical Resistivity in Fe_2Ti Suggesting Its Martensitic Transformation. | Koki Ikeda and Takuro Nakamichi | phys. stat. sol. | (a)12 (1972) 595 |
| 64. | Paramagnetic Behavior in the Non-Stoichiometric Composition of the Laves Phase Compound in the Zr-Co Alloy System. | Yoshihira Aoki and Takuro Nakamichi | phys. stat. sol. | (b)53 (1972) K 137 |
| 65. | Influence of Non-Stoichiometry on the Resistance Minimum and Super-Paramagnetism in the CsCl -Type Compounds $\text{Fe}_{1-x}\text{Ti}_{1+x}$. | Koki Ikeda, Takuro Nakamichi, Koshichi Noto and Yoshio Muto | phys. stat. sol. | (b)51 (1972) K 39 |
| 66. | Magnetic Study on $\text{Zr}_x\text{Ta}_{1-x}\text{Co}_2$. | Yoshihira Aoki and Hiroshi Haryu | phys. stat. sol. | (b)52 (1972) K 95 |

II. Crystal Growth

(1) Light figures

- | | | | | |
|-----|---|---------------|------------------------|---------------------------|
| 67. | On Light Figures in Single Crystals of Nickel and Copper. | 単 独 | Sci. Rep. Tôhoku Univ. | 29, 1 (1940) 113-131 |
| 68. | Determination of Crystal Orientation by Light Figures. | " | Sci. Rep. Tôhoku Univ. | (I)31, (1943) 2-3 121-132 |
| 69. | Light Figures of Zinc Crystals. | Jiro Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-2, 1 (1950) 81- 95 |
| 70. | Orientation Determination of Zinc Crystals by the Light-Figure Method. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-2, (21950) 270-279 |
| 71. | Light Figures of Bismuth Single Crystals and the Determination of Their Orientations by the Light-Figure-Method. I. Preliminary Investigations. | Jiro Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-4, 2 (1952) 127-138 |
| 72. | Light Figures of Bismuth Single Crystals and the Determination of Their Orientations by the Light-Figure Method. II. Light Figures. | Jiro Watanabé | SCI. REP. RITU. | A-5, 2 (1953) 124-134 |

- | | | | | |
|-----|---|---------------|-----------------|--------------------------|
| 73. | Light Figures of Rismuth Single Crystals and the Determination of Their Crystal Orientations by the Light-Figure Method. III. Orientation Determination by Light Figures. | Jirô Watanabé | SCI. REP. RITU. | A-5, 2 (1953)
135-146 |
| 74. | The Light-Figure Phenomenon Revealed and Crystal Planes Developed by Etching in Tetragonal Tin Crystals and the Determination of Their Crystal Orientations by the Light-Figure Method,. I. The Light-Figure Phenomenon Revealed and Crystal Planes Developed by Etching. | Jiro Watanabé | Sci. Rep. RITU | A-7, 2 (1955)
145-160 |
| 75. | The Light-Figure Phenomenon Revealed and Crystal Planes Developed by Etching in Tetragonal Tin Crystals and the Determination of Their Crystal Orientations by the Light-Figure Method. II. Orientation Determination by Light-Figures. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU | A-7, 2 (1955)
161-172 |
| 76. | Further Studies on the Orientation Determination of Cubic Metal Crystal Rods by the Light-Figure Method. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-7, 2 (1955)
173-183 |
| 77. | Light-Figure Phenomenon Revealed and Crystal Planes Developed by Chemical Etching in Zinc Single Crystals. | Jiro Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-7, 4 (1955)
329-337 |
| 78. | Light-Figure Phenomena Revealed and Crystal Faces Developed by Chemically Etched Nickel-Copper Alloy Crystals. | Jiro Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-8, (1956)
125-133 |
| 79. | The Light-Figure Method as Compared with the Back-Reflection Laue Method for Determining Orientations of Metal Single Crystals. | Jiro Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-9, 1 (1957)
24- 31 |
| 80. | Orienta Orientation Determination of Cubic Crystal Plates by the Light-Figure Method. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-9, 5 (1957)
395-409 |
| 81. | Orientation Determination of Crystal Grains by Light Figures. | Jiro Watanabé | Sci. Rep. RITU | A-9, (1957)
410-418 |

- | | | | | |
|-----|---|---|--------------------|----------------------------------|
| 82. | Light-Figure Phenomena
Revealed and Crystal Faces
Developed by Chemical
Etching in Copper and
α -Brass Crystals. | Jirô
Watanabé | Sci. Rep.
RITU. | A-10, 3 (1958)
240-250 |
| 83. | Light Figure Phenomena
Revealed and Crystal Faces
Developed by Chemical
Etching in Silicon Crystal. | Jirô
Watanabé,
Katashi
Masumoto,
and Kawada | Sci. Rep.
RITU. | A-12, 3 (1960)
226-234 |
| 84. | Light Figures and Surface
Structures Revealed by
Chemically Etched Germanium
Single Crystals. | Jirô
Watanabé
and Kinji
Hoshi | Sci. Rep.
RITU. | A-12, 6 (1960)
471-485 |
| 85. | Some Observations on Etch
Pits and Light Figures
Revealed by Chemically
Etched Lithium Fluoride
Crystal. | Jirô
Watanabé
and Yutaka
Suenaga | Sci. Rep.
RITU. | A-17, 5 (1965)
243-258 |
| 86. | A Device for Orientated
Cutting of Crystals and Its
Operation and Applications. | Jirô
Watanabé
and Eiichi
Sasaki | Sci. Rep.
RITU. | A18, Suppl.
(1966)
494-513 |
| 87. | Growing Sapphire Single
Crystals by the Vernouil
Method Using Town Gas and
Their Some Crystallographic
Features. | Seizô Arino
and
Takujiro
Sato | Sci. Rep.
RITU. | A-22, 4 (1971)
156-164 |
| 88. | Surface Structures and
Corresponding Light Figures
Revealed by Water-etched
Rochelle Salt Crystals. | Jirô
Watanabé
and Takujiro
Satô | Sci. Rep.
RITU. | A-22, 4 (1971)
165-171 |
| 89. | Light-Figure Microscope
Newly Designed and Its
Crystallographic Application
to Metal Specimens. | Jirô
Watanabé,
Takashi
Tametô and
Kôji Katô | Trans. JIM. | 13, 1 (1972)
50- 56 |

(2) Solution-Body Phenomena

- | | | | | |
|-----|---|------------------|----------------------------------|--|
| 90. | Solution-Body Phenomenon and
Anisotropy of Corrosion in
Bismuth Single Crystals. | Jirô
Watanabé | Nippon
Kinzoku
Gakkai Shi, | 16. 4 (1952)
234
(Letter) (in
Japanese) |
| 91. | On the Solution-Body
Phenomenon and Anisotropy
of Solution Rate in Bismuth
Crystals. | Jirô
Watanabé | Sci. Rep.
RITU. | A-6, 3 (1954)
233-243 |
| 92. | On the Solution-Body
Phenomenon and Anisotropy of
Solution Rate in Zinc Crystal. | Jirô
Watanabé | Sci. Rep.
RITU. | A-7, 3 (1955)
262-268 |

- | | | | | |
|-----|---|---------------|-----------------|---------------------------|
| 93. | On the Solution-Body Phenomenon and Anisotropy of Solution Rate in Tetragonal Tin Crystal. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-8, 4 (1956)
271-279 |
| 94. | A Note on the Formation of Etch Pits on Crystals. | 単 独 | Sci. Rep. RITU. | A-10, 1 (1958)
1- 10 |
| 95. | The Solution Anisotropy and Shape of Solution Body in Crystals. | " | Sci. Rep. RITU. | A-10, 3 (1958)
183-200 |
| 96. | The Relationship between the Growth Shape and Growth Anisotropy in Cubic Crystals. | " | Sci. Rep. RITU. | A-13, 3 (1961)
160-167 |
| 97. | On the Growth and Dissolution Shapes of Spherical Shell Crystals and the Shapes of Etch Pits on Crystals. | " | Sci. Rep. RITU. | A-13, 3 (1961)
168-173 |

(3) Crystal Growth

- | | | | | |
|------|--|---------------|----------------------|---------------------------|
| 98. | On the Production of Single Crystals of Zinc, Bismuth and Tin by Sucking up from Their Melts. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-3, 2 (1951)
165-174 |
| 99. | A Note on the Preparation of Spherical Single Crystals of Low Melting Metals. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-3, 6 (1951)
565-656 |
| 100. | Several Experiments Concerning the Production of Iron Single Crystals by the Recrystallization Method. | Ryôu Miyasawa | Sci. Rep. RITU. | A-5, 6 (1953)
493-504 |
| 101. | Production of Single Crystals of Iron-Aluminium Alloys by the Strain Anneal Method. | Ryôu Miyasawa | Sci. Rep. RITU. | A-6, 4 (1954)
333-342 |
| 102. | Growing of Single Crystals of Zinc, Bismuth, and White Tin by the Bridgman Method. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RIUT. | A-12, 6 (1960)
486-499 |
| 103. | The Relationship between the Growth Shape and Growth Anisotropy in Cubic Crystals. | 単 独 | Sci. Rep. RITU. | A-13, 3 (1961)
160-167 |
| 104. | Temperature Distribution around the Rest or Moving Solid-Liquid Interface in a Rod. | " | J. Phys. Soc. Japan. | 16, (1961)
1644 |
| 105. | Temperature Distribution around the Resting or Moving Solid-Liquid Interface in a Rod. | " | Sci. Rep. RITU. | A14, 2 (1962)
78- 91 |

- | | | | | |
|------|--|---|----------------------|--------------------------------|
| 106. | Dependence on the Growing Condition of the Degree of Successful Growth and Orientation in Single Crystals Grown from the Melt. | " | Sci. Rep. RITU. | A-15, 3 (1963)
161-173 |
| 107. | A Note on the Structure and Growth Mechanism of Spheroidal Graphite Crystals in Alloys Containing Carbon. | " | Sci. Rep. RITU. | A-18, Suppl. (1966)
475-485 |
| 108. | Residual Resistance Ratio of Zone-Refined Copper after Oxidation. | Jiro Watanabé
Tsuneo Miura and
Tetsuo Inoue | Japan J. Appl. Phys. | 8, (1969)
1163 |
| 109. | A Method for Determining the Solid-Liquid Interface Shape during the Czochralski Growth of Copper Crystals. | Tetsuo Inoue and
Jiro Watanabé | Trans. JIM, | 13, 5 (1972)
370-371 |
| 110. | On the Formation of Striation-Type Substructure in Copper Crystals. | Tetsuo Inoue, Jirô Watanabé and
Tstneo Miura | Trans. JIM, | 14, 4 (1973)
285-291 |

(4) Strain free Cutting

- | | | | | |
|------|---|---------------|-----------------|--------------------------|
| 111. | A Studyon the Strain-Free Cutting of Metal Single Crystals. | Jirô Watanabé | Sci. Rep. RITU. | A-8, 3 (1956)
230-242 |
|------|---|---------------|-----------------|--------------------------|

III. Plasticity

(1) Work-hardening and Fatigue

- | | | | | |
|------|---|---|----------------------|-------------------------|
| 112. | Study of Plastic Deformation in Aluminium Crystals by Electron Diffraction and Electron Microscopy. | Eiichi Fujita,
Denjiro Watanabe
and Shirô Ogawa | J. Phys. Soc. Japan. | 11, 5 (1956)
502-515 |
| 113. | Interaction of Dislocations with Atomic Order in Solid Solution. | Koji Sumino | J. Phys. Soc. Japan. | 11, (1956)
897 |
| 114. | Influence of Order-Disorder on Creep of a Superlattice Alloy. | Kôji Sumino | J. Phys. Soc. Japan. | 14, 4 (1959)
463-472 |
| 115. | Fatigue Properties of Zinc Single Crystals and Polycrystals. | Jirô Watanabé | J. Phys. Soc. Japan. | 15, 11 (1960)
2099 |

- | | | | | | |
|------|---|--|-------------------------|------------|---------------------|
| 116. | Preferential Plastic Deformation in the Surface Region of Al and α -Fe Single Crystals. | Kôji Sumino | J. Phys. Soc. Japan. | 16, | (1961)
131 |
| 117. | The Influence of Ageing on the Yield Strength and the Low-Temperature Strain Ageing Effect in Al-rich Al-Ag Alloys: | Kôji Sumino and Masae Sumino | Trans. JIM. | 3, | 3 (1962)
147-153 |
| 118. | Work-hardening behaviour of Recrystallized Copper Foils. | Kôji Sumino | Acta Metallurgica, | 10, | 9 (1962)
891-894 |
| 119. | Work-hardening of Foil Crystals of Copper. | Kôji Sumino | J. Phys. Soc. Japan, | 18, Suppl. | (1973)73- 79 |
| 120. | Plastic Deformation of Foil Copper Crystals-I Study of Work-Hardening Behaviour. | Koji Sumino | Acta Metal-
lurgica, | 11 | (1963)
1223-1234 |
| 121. | Plastic Deformation of Foil Copper Crystals-II Electron Microscopical Study. | Koji Sumino
Yozo Kawasaki
and Masae Sumino | Acta Metallurgica, | 11 | (1963)
1235-1243 |

(2) Thin film and Whisker

- | | | | | | |
|------|---|---|---------------------------|-----|-----------------------|
| 122. | Electron Microscope Observations on Slip Bands of KCl Whiskers. | Kazuhiko Yoshida | Japan J. Appl. Phys., | 4, | (1965)
156-157 |
| 123. | Yielding of Copper Whiskers. | Kazuhiko Yoshida and Yoshihiko Gotoh | J. Phys. Soc. Japan, | 21 | (1966)
825-826 |
| 124. | Plastic Defromation of Iron Whiskers. | Kazuhiko Yoshida and Takashi Onozuka | J. Phys. Soc. Japan | 22 | (1967)
668 |
| 125. | The Thickness Dependence of Plastic Behaviors of Copper Whiskers. | Kazuhiko Yoshida and Yoshihiko Gotoh | J. Phys. Soc. Japan, | 24, | 5 (1968)
1099-1107 |
| 126. | Plastic Deformation of Copper and Iron Whiskers. | Kazuhiko Yoshida, Yoshihiko Gotoh and Takashi Onozuka | Trans. JIM., | 9, | (1968)
863-867 |
| 127. | Transmission Electron-Microscopic Study on the Growth of Copper Whiskers by Halide Reduction. | Yoshihiko Gotoh and Kazuhiko Yoshida | Journal of Crystal Growth | 3, | 4 (1968)
705-710 |

128. Thickness and Orientation Dependence of Plastic Behaviors of Iron Whiskers. Kazuhiko Yoshida and Takashi Onozuka J. Phys. Soc. Japan, 30, 1 (1971) 138-144

(3) Magneto-Plastic Effect

129. Plastic Deformation of Nickel Single Crystals in an Alternating Magnetic Field. Shigeyuki Hayashi and Seiki Takahashi J. Phys. Soc. Japan, 25 (1968) 910
130. Dislocation Etch Pits on Nickel Single Crystals. Jun-ichi Echigoya and Shigeyuki Hayashi Japan J. Appl. Phys., 8 (1969) 964
131. On the Decrease in Saturation Magnetization by Plastic Deformation of Fe-Ni Invar Alloys. Jun-ichi Echigoya, Shigeyuki Hayashi and Takuro Nakamichi J. Phys. Soc. Japan, 30 (1970) 289
132. Magneto-Plastic Effect in Nickel Single Crystals. Shigeyuki Hayashi and Seiki Takahashi J. Phys. Soc. Japan, 30, 2 (1971) 381-387
133. Effect of an Alternating Magnetic Field on the Flow Stress of Ni and Ni-Co Alloy Single Crystals. Shigeyuki Hayashi Physics Letters, 42A, 2 (1972) 171-172
134. Plastic Deformation of Iron-Nickel Invar Alloys. Jun-ichi Echigoya and Shigeyuki Hayashi phys. stat. sol., (a) 14 (1972) 463-471
135. Magnetic Anisotropy Induced by the Plastic Deformation in Iron Single Crystals. Seiki Takahashi and Shigeyuki Hayashi Phys. stat. sol., (a) 14 (1972) K71
136. The Magnetic Susceptibility of the Laves Phase HfCo_2 in the Single-Phase Region. Yoshihira Aoki and Takurô Nakamichi Phys. stat. sol., (b) 56, (1973) K17
137. Ferromagnetism in Fe_3Sc with the Hexagonal MgZn_2 -Type Structure. Kôki Ikeda, Takuro Nakamichi and Takemi Yamada J. Phys. Soc. Japan 36 (1974) 611
138. Annealing Effects of the Compression Induced Magnetic Anisotropy in Fe_3Al Alloys. Seiki Takahashi and Shigeyuki Hayashi J. Phys. Soc. Japan, 34, (1973) 273

- | | | | | |
|------|---|--|--|-------------------------|
| 139. | Crystal Structures
Homogeneity Ranges and
Magnetic Properties of
Tantalum-Cobalt Laves Phases | Hiroshi Itoh
Yoshihira
Aoki, and
Takuro
Nakamichi | Z. Metallkunde | 65, 2 (1974)
149-157 |
| 140. | Growing Nickel and Cobalt
Single Crystals by the
Floating-Zone Melting Method
and the Imperfection of the
Grown Crystals, | Shigeyuki
Hayashi,
Jun-ichi
Echigoya,
Hiroshi
Harii,
Tokujirō
Satō and
Takuro
Nakamichi | Proc. of the
4th
International
Conf. on
Crystal Growth,
in press. | |
| 141. | Effects of the growth Rates
and Cooling Rates on the
Defect Generation in
Melt-Grown Copper Crystals, | Tetsuo Inoue
and Jirō
Watanabé | Proc. of the
4th Int. Conf.
on Crystal
Growth, in
press. | |

C. 解説, 総合報告, および特許

I. 磁性

- | | | | | |
|----|--------------------------|-------|---------|--------------------------|
| 1. | 強磁性稠密六方結晶に対する磁区
理論の基礎 | 単 独 | 日本金属学会誌 | 8, 9 (1944)
199-206 |
| 2. | 強磁性現象概説 | 〃 | 日本金属学会 | (1949)
3-18 |
| 3. | 物理冶金学の電子論的基礎 | 〃 | 日本金属学会 | (1950)
1-14 |
| 4. | 温度測定法 | 〃 | 日本金属学会 | (1951)
1-5 |
| 5. | 磁区模様技術とその応用, I | 岩田 孝夫 | 日本金属学会誌 | 22, 1 (1958)
A-1-A-5 |
| 6. | 磁区模様技術とその応用, II | 岩田 孝夫 | 日本金属学会誌 | 22, 2 (1958)
A23-A27 |
| 7. | 磁区模様技術とその応用, III | 岩田 孝夫 | 日本金属学会誌 | 22, 3 (1958)
A53-A-56 |

II. 結晶成長

(1) 光像法

- | | | | | |
|----|--------------|-----|---------|------------------------|
| 8. | 光像による結晶方向の決定 | 単 独 | 日本金属学会誌 | 5, 6 (1941)
214-219 |
|----|--------------|-----|---------|------------------------|

- | | | | | |
|-----|-----------------------------|-------|------------|-------------------------|
| 9. | ステレオ投影法とその金属学への
応用 I | 単 独 | 日本金属学会誌 | 5, 6 (1941)
285-291 |
| 10. | ステレ方投影法とその金属学への
応用 II | // | 日本金属学会誌 | 5, 6 (1941)
372-376 |
| 11. | ステレ方投影法とその金属学への
応用 III | // | 日本金属学会誌 | 5, 8 (1941)
419-423 |
| 12. | ステレオ投影法と金属学 (1) | // | 応 用 物 理 | 10, 12 (1941)
39- 46 |
| 13. | ステレオ投影法と金属学 (2) | // | 応 用 物 理 | 11, 1 (1942)
42- 48 |
| 14. | ステレオ投影法と金属学 (3) | // | 応 用 物 理 | 11, 2 (1942)
45- 50 |
| 15. | 金属単結晶の光像と夫に依る結晶
方向の決定 | // | 物理学講演集 (3) | (1943)
193-214 |
| 16. | アルミニウム・プレス・レプリカ
法の金属への応用 | 藤田 英一 | 日本金属学会誌 | A15 (1951)
416-419 |
| 17. | 光像による結晶方位の決定 | 渡辺 慈朗 | 金 属 物 理 | 5, 5 (1959)
196-204 |
| 18. | ステレオ投影とその応用 | 単 独 | 金 属 物 理 | 6, 3 (1960)
118-131 |
| 19. | ステレオ投影とその応用 | // | 日本金属学会 | (1962)
1- 17 |
| 20. | 光像顕微鏡の金属への応用 | 渡辺 慈朗 | 金 属 | 41, 13
65- 68 |

(2) 結晶成長

- | | | | | |
|-----|-------------------------------|-------|---------|---------------------------|
| 21. | 結晶の成長と転位 | 単 独 | 応 用 物 理 | 21, 12 (1952)
437-445 |
| 22. | 金属単結晶の製作と方位決定 | // | 日本金属学会 | (1957)
1- 18 |
| 23. | 金属の凝固—金属結晶の融液より
する成長とその欠陥— | // | 日本金属学会 | (1958)
1- 16 |
| 24. | 単結晶製作技術概説 | // | 金 属 物 理 | 6, 6 (1960)
251-257 |
| 25. | 材料の新しい波—金属工学の新しい波—超高純度金属 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会誌 | 25, 1 (1961)
A-52-A-66 |
| 26. | ひげ結晶の成長 | 単 独 | 日本金属学会誌 | 2, 9 (1963)
485-490 |
| 27. | 技術者のために、単結晶製作法概
説 (1) | // | 日本物理学会誌 | 18, 7 (1963)
438-448 |
| 28. | 技術者のために、単結晶製作法概
説 (2) | // | 日本物理学会誌 | 18, 8 (1963)
512-523 |

- | | | | | | |
|-----|----------------------|-----------------|----------------|-----|---------------------|
| 29. | 技術者のために、単結晶製作法概説 (3) | 〃 | 日本物理学会誌 | 18, | 9 (1963) |
| | | | | | 589-608 |
| 30. | 結晶成長論 (結晶形態学) | 単 独 | 東北大・金研・講習会テキスト | | (1963)
1- 25 |
| 31. | 金属結晶の切断および成形法 | 渡辺 慈朗 | 金 属 物 理 | 9, | 1 (1963)
37- 44 |
| 32. | 結晶成長研究の方向 | 単 独 | 金属物理臨時増刊号 | | (1964)
65- 67 |
| 33. | 最近の研究, 実験用溶解炉 | 渡辺 慈朗 | 金 属 3 月号 | | (1966)
45- 52 |
| 34. | ひげ結晶の成長, 構造および物性 | 吉田 和彦,
後藤 芳彦 | 日本物理学会誌 | 24, | 9 (1969)
583-596 |

III. 塑 性

- | | | | | | |
|-----|----------------|-------|--------|--|-------------------|
| 35. | 金属疲労の結晶学的様相 | 渡辺 慈朗 | 日本金属学会 | | (1966)
1- 19 |
| 36. | 金属薄膜およびひげ結晶の塑性 | 単 独 | 日本金属学会 | | (1961)
105-112 |

IV. 特 許

- | | | | |
|----|---------------------|----------------|--------------------------|
| 1. | 測角切断機 | 渡辺 慈朗
佐々木栄一 | 特許第462316号
昭和41年1月 |
| 2. | 結晶方位決定装置 | 渡辺 慈朗
佐々木栄一 | 特許第484168号
昭和41年11月 |
| 3. | 光像により結晶方位を簡単に決定する方法 | 渡辺 慈朗 | 特許第594479号
昭和46年1月 |
| 4. | 光像顕微鏡 | 渡辺 慈朗 | 特許第701581号
昭和48年8月21日 |

d. 著書, 訳書

- | | | | |
|----|---|---------------------------------|------------------|
| 1. | 転位論の金属学への応用 | 日本金属学会金属結晶分科会編
(編集委員長 山本美喜雄) | 1957年10月,
丸 善 |
| 2. | 新版 転位論—その金属学への応用— (1 の改訂版) | 日本金属学会編
(編集委員長 山本美喜雄) | 1971年6月,
丸 善 |
| 3. | 新篇金属講座, 測定検査編 (物理冶金測定法, 特殊実験技術のなか数章を分担執筆) | 日本金属学会 | 1958年8月4. |
| 4. | 物理冶金学 | 原著者 ブルース, チルマース,
訳 者 山本美喜雄 | 1965年5月,
丸 善 |

- | | | | |
|----|----------------------------|-------------------------------|--------------------|
| 5. | 球状黒鉛鋳鉄の理論と実際 | 日本金属学会鋳造分科会編
(編集委員長 山本美喜雄) | 1966年 5 月,
丸 善 |
| 6. | 結晶工学ハンドブック | (編集委員長 山本美喜雄) | 1971年 4 月,
共立出版 |
| 7. | 金属の科学序説(仮題) | 準備中 | |
| 8. | 講座・現代の金属学 実験技術集
(3の改行版) | 日本金属学会編
(編集委員長 山本美喜雄) | 準備中 |

